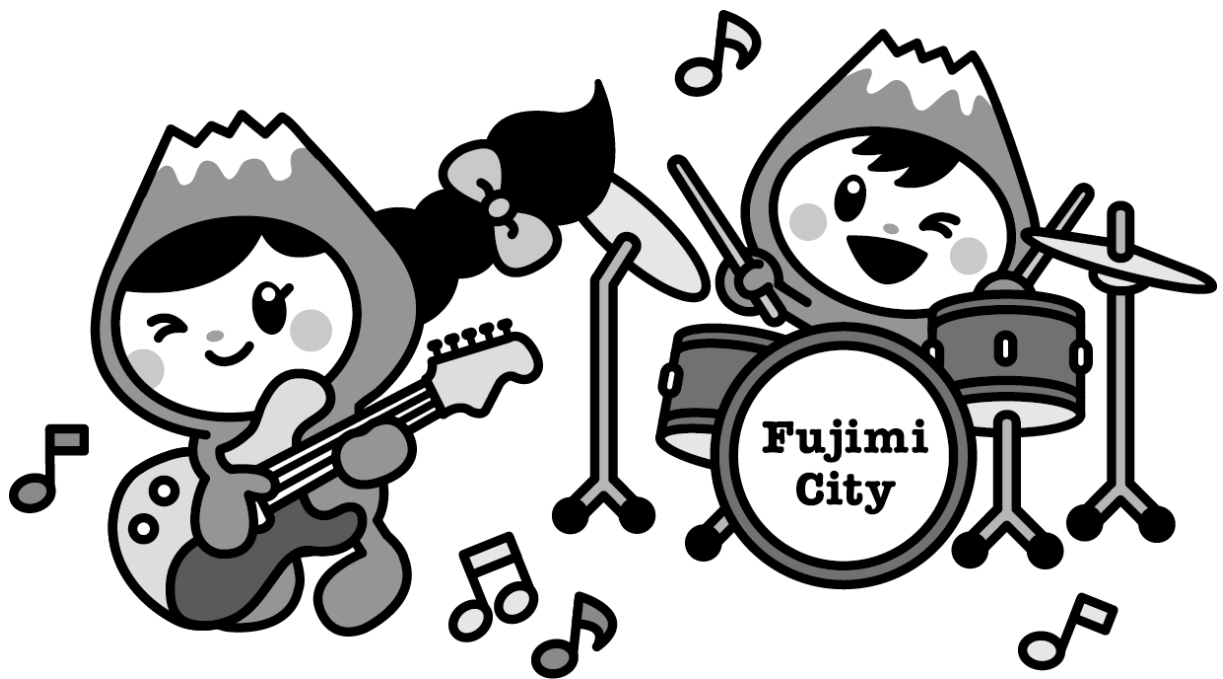


富士見市

文化芸術事業報告書



富士見市マスコットキャラクター
「ふわっぴー」

平成28年度版
富士見市

平成27・28年度文化芸術関連事業評価判定基準

総合評価の合計点を評価を記入している欄の数で割った点数から判別
(例)

目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
1	2	1	1	記入なし

※合計点4点を評価を記入している欄の数で割った点数
($5 \div 4 = 1.25$) から判別

評価基準

点数	評価
1.0～1.5	A評価
1.6～2.5	B評価
2.6～3.5	C評価
3.6～4.0	D評価

※総合評価がすべて空欄となっている事業については所見等をもとに判断する。

平成27・28年度評価シート評価基準確認票

	1	2	3	4
目的の達成	企画の目的が十分（80%以上）に達成された	企画の目的が概ね（60%以上）達成された	企画の目的があまり（60%未満）達成されなかった	企画の目的がほとんど（20%未満）達成されなかった
参加人数	募集人員の80%以上の参加があった	募集人員の60%以上の参加があった	募集人員の60%未満の参加があった	募集人員の20%未満の参加があった
継続性 発展性	今後3年以上継続	今後2年以上継続	今後1年以上継続	事業の終了
参加者の声	満足・やや満足が80%を超えていた	満足・やや満足が60%を超えていた	満足・やや満足が60%を下回っていた。	満足・やや満足が20%を下回っていた。
条例・計画	4つ以上が達成された	3つ達成された	2つ達成された	1つ達成された

平成29年度評価シート評価基準確認票

評価	基準
A	達成に向け、順調に進捗している。
B	達成に向け、一部課題はあるものの概ね順調に進捗している。
C	課題があるため、実施方法の見直しを検討する必要がある。
D	効果が見込めないため、継続の是非を検討する必要がある。
未実施	荒天等で中止となった事業

事業名	富士見市文化芸術振興職員研修		
事業概要	テーマ「現代社会に求められるコミュニケーション」 演劇ワークショップ「対話劇をつくろう」 講師：平田 オリザ氏 劇作家・演出家（富士見市文化芸術アドバイザー）		
計画位置づけ	①文化芸術振興の担い手（マネージメントやコーディネートを担当する人材）の育成・配置	②行政の文化化（情報の共有・職員の意識の向上）	
対象	全職員（再任用、非常勤嘱託職員を含む。）		
開催日時	平成28年11月25日（金）		
会場	富士見市中央図書館 2階 視聴覚ホール		
講師・出演者	平田 オリザ氏		
参加費	無料	募集人数	30人
周知方法			

【目標】

全体目標	富士見市職員として、文化芸術施策の現状を学び、自治体としてのアイデンティティを内外に発信していくために、また自治体職員としてさらなる素養の向上を図ることを目的とする。			
事業分類	研修			
事業予算	100,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	3年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	市民との協働や情報共有を図るコミュニケーション能力は、市民サービスの向上や多様な地域課題の解決に向かう自治体職員として、重要な資質の一つであることから、「演劇を通じて豊かなコミュニケーションを育む」プログラム開発の第一人者である平田オリザ氏に講師を務めていただきました。コミュニケーション・ゲームやテキストを使ったワークショップを取り入れた研修は、とても有意義でありコミュニケーション能力向上にとっても役立つものとなった。				
事業分類	研修	事業決算額	100,000円		
参加人数	26人	前年度参加者	31人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

・自分の中と他人の中のイメージの違いなど今まで意識していなかった部分が大事だと知った。実際の窓口業務でも相手が何を言いたいのか論理的に考えるだけでなく、相手の気持ちをイメージしていきたい。
 ・公務員の仕事は、民間の仕事とは違いステークホルダーの利害が必ずしもwin-winの関係にならないことも多いが、そのような中で互いの価値観を尊重しつつ妥協案を見出すためのコミュニケーションを学ぶことができた。
 ・相手の立場や気持ちを察さなければいけなかったと、反省する場面がこれまでよくありました。今日、そんなのは判らないと言っていた楽になりました。自分が思い出せる範囲で、また周りにそんな人がいたなという接点を相手を見つけるだけで十分だと知りました。
 ・周りからの見られ方、自分たちからの視点というものが全く違うということが印象的だった。市民と行政の意識の共有というものを意識していきたい。また、表現の仕方によって、相手に与える印象というものが大きく違う、そういったこともよく考えてみようと思う。

事業名	ふるさと祭り推進事業		
事業概要	ふるさと祭りの開催（お囃子の上演、ステージイベント発表等）		
計画位置づけ	③世代間が結びつく生き活きとしたまちづくり	④地域の文化資源の活用と継承	⑧参加・発表の機会の充実
	⑪鑑賞機会の充実		
対象	一般市民		
開催日時	平成28年10月22日		
会場	文化の杜公園周辺		
講師・出演者	一般市民		
参加費	無料	募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	twitter		facebook

【目標】

全体目標	市民の実行委員会形式の協働事業により、まちのにぎわいの創出を図るため、開催における経費、安全、環境、開催場所周辺の居住環境の変化等を踏まえ、市民に愛され、永く継続可能な祭りにする。 また、富士見に息づいているお囃子や輪踊り、商工業、環境保全等に触れられ、祭りに来場することで魅力あるまち「富士見」を発見できるため、多くの人々に来場してもらうことを目標とする。			
事業分類	その他		ステージ発表	
事業予算	10,000,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

協働推進課

所見	<p>富士見ふるさと祭りは、今年で12回目を迎え、本年も実行委員が中心となり、企画・運営の段階から多くの市民の参加と協力により開催することができた。また、来場者数は昨年より2000人多い57,000人となり、大盛況な祭りとなった。</p> <p>今年もそれぞれのコーナーで会場を大いに盛り上げるイベントが行われており、その中でも、やぐらを囲んでの輪踊りは、太鼓の音に合わせて、多くの方が輪に加わり、大変な賑わいをみせていた。</p> <p>祭りの賑わいや参加者と来場者の笑顔から、共に富士見市に暮らす人々の連帯感や、郷土に対する愛着心を高められたことを肌で感じることができ、ふるさと祭りを存分に楽しんでいただくことができた。</p>				
事業分類	その他		事業決算額	9,902,039円	
参加人数	57,000人		前年度参加者	55,000人	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

事業名	文化振興基金積立事業		
事業概要	・文化振興基金の積立、活用		
計画位置づけ	③文化芸術振興の経済的な支援		
対象			
開催日時	通年		
会場			
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法			

【目標】

全体目標	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術振興基金の積立、管理を行う。 ・文化芸術振興基金の活用方法の検討を行い、市の文化芸術の振興を図る。 			
事業分類	その他			
事業予算	65,952,930円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

地域文化振興課

所見	文化芸術振興基金の利子として、本年度は6,594円の利子を積み立てた。来年度は計画の中間見直しに向けた検討機関にあたることもあり、文化芸術振興基金の有効な活用についての検討を進める。				
事業分類	その他	事業決算額	6,594円		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
			○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	4		1		1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化会館維持管理事業		
事業概要	①市民文化会館キラリ☆ふじみ指定管理料 ②施設修繕（空調ポンプ、空冷チラー）		
計画位置づけ	②キラリ☆ふじみの施設の充実		
対象			
開催日時	通年		
会場	市民文化会館キラリ☆ふじみ		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ	ホームページ	

【目標】

全体目標	設置から10年以上が経過していることから、経年劣化による修繕等が増加しており、安全、快適に施設利用ができるよう、長期的な視点に立ち、計画的に施設及び設備の改修を行う。			
事業分類	施設整備			
事業予算	①188,539,000円 ②10,900,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	指定管理者との密な連絡調整により、安定した施設運営に努めることができた。 工事・修繕関係については、年度初めに計画していた通り実施することができ、文化活動の拠点として安全で快適な施設提供に努めることができた。				
事業分類	施設整備	事業決算額	① 188,539,000円 ② 9,658,440円		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
		○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1		1		1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	文化芸術振興委員会・文化芸術振興庁内委員会の開催		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり		
対象			
開催日時	随時		
会場	鶴瀬公民館集会室 他		
講師・出演者			
参加費	無	募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ

【目標】

全体目標	富士見市文化芸術振興基本計画の進行管理			
事業分類	その他			
事業予算	168,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	4年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

地域文化振興課

所見	本年度は3回の委員会を開催し、主に文化芸術事業報告に係る事業評価を行った。前年度からの事業であり、全国的にも数少ない個票方式でのアクションプランであるため、評価に時間を多くの時間を要したことから、評価方法の改善に向けた検討を進める必要がある。				
事業分類	その他		事業決算額	81,000円	
参加人数	14人		前年度参加者	14人	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	2	1	1		1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	小学校合唱部指導者派遣事業		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑩子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう活動の推進
対象	市内小学校6校合唱部児童（鶴瀬小、諏訪小、みずほ台小、南畑小、ふじみ野小、つるせ台小）		
開催日時	調整中		
会場	各学校		
講師・出演者	調整中		
参加費	無	募集人数	
周知方法	その他		

【目標】

全体目標	市内小学校6校（つるせ台小・南畑小・諏訪小・みずほ台小・ふじみ野小・鶴瀬小）に設置されている合唱部に、大学などで声楽を学んだ専門家を派遣し、それぞれの底上げを図る。 アルトやソプラノ等、パートごとに専門家を派遣し、市内小学生合唱部の活性化と文化芸術の裾野を広げる事業。			
事業分類	その他			
事業予算	480,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	2年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	夏に行われるNHK全国学校音楽コンクール、埼玉県合唱コンクールの出場などに向けて、市内小学校合唱部へ講師を派遣した。子どもたちへの指導に加え、学校の先生への練習方法の進め方などの助言もあり、子どもと先生から好評であった。				
事業分類	その他		事業決算額	275,000円	
参加人数	762人		前年度参加者	889人	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	子ども文化芸術大学☆ふじみの開校		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑩子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう活動の推進
対象	市内在住・在学の小学生（私立含む）4年生～6年生		
開催日時	平成28年10月15日～ 全5回		
会場	キラリ☆ふじみ 他		
講師・出演者	調整中		
参加費	1,000円程度	募集人数	30名
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	<p>小学校4～6年生までの子どもたちが、優れた文化芸術に触れる機会として設け、学校では経験できないことを学ぶ、子どものための大学。講師には、富士見市を中心として文化芸術の分野で活躍している芸術家に依頼したいと考えている。現段階の案としては、演劇関係、音楽関係、古典芸能などを予定。</p> <p>違う学校の生徒と一緒にすることで、交流を図りながら文化芸術の楽しさを感じていただく企画。</p>			
事業分類	その他			
事業予算	400,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	2年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

地域文化振興課

所見	コンサート、狂言などを中心に、舞台が出来上がるまでのリハーサル風景の見学など、普段の生活ではなかなか体験できない講座を提供することができた。 本年度は定員を超える35名の応募があり、参加した小学生や保護者からは概ね高い評価をいただいた。				
事業分類	その他		事業決算額	325,000円	
参加人数	35人		前年度参加者	23人	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	陸上自衛隊音楽隊コンサート		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般市民・市内中学校、高等学校吹奏楽部生徒		
開催日時	平成28年8月24日(水)		
会場	キラリ☆ふじみ メインホール		
講師・出演者	陸上自衛隊第一音楽隊		
参加費	無料	募集人数	市民500人 学生200人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	演奏活動を通じて様々な慰問活動などの実績があり、例年好評である自衛隊音楽隊によるコンサートを実施する。 市内中学校及び富士見高校吹奏楽部を招待し、優れた文化芸術活動の鑑賞の場として、また、生徒に対する技術レクチャーを行い、文化芸術活動の底上げと技術の向上を図る。 本年は市内中学校とのコラボ演奏も予定			
事業分類	コンサート			
事業予算	240,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	4年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

地域文化振興課

所見	平成24年度に、市制40周年事業として実施。好評であったため、以降平成25年度、27年度に開催。キラリふじみのメインホールを会場に、毎回ほぼ満席となるイベントとして定着している。 本年度は市内中高生を招待するとともに、東中学校吹奏楽部との合同演奏も実施され、来場された観客からも高評価を得ている。				
事業分類	コンサート		事業決算額	186,000円	
参加人数	719人		前年度参加者	678人	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
		○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会評価		コメント			
庁内委員会評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第53回富士見市民文化祭の開催 展示発表 民謡大会 舞台発表 将棋大会 市民美術展 市民音楽祭 ・創造都市ネットワークへの参加 		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑧参加・発表の機会の充実	⑩鑑賞機会の充実
	⑮情報ネットワーク・広報の充実		
対象	一般市民		
開催日時	平成28年11月上旬		
会場	キラリ☆ふじみ 鶴瀬西交流センター		
講師・出演者			
参加費	将棋大会のみ参加費あり	募集人数	7,000人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

【目標】

全体目標	市民の文化活動の発表と交流の場として開催し、市民文化活動の振興を図る。 市内の文化4団体が中心となった実行委員会を組織し、市民（団体）と市との協働で開催し、それぞれのジャンルにおいて、展示発表・芸能発表・音楽発表・民謡発表及び将棋大会を行い、相互の交流を図る。			
事業分類	文化祭・芸術祭			
事業予算	930,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	市民文化祭は、文化協会、美術協会、音楽連盟、民謡連盟の4団体で構成される実行委員会が主体となり、11月に開催する市民によるイベントとして定着している。本年度もららぽーと富士見の協力を得て、野外ステージでのプレ企画（ステージ発表）を実施した。休日の午後の時間帯を利用し、民謡、日本舞踊、吹奏楽演奏などを披露するとともに、文化祭のチラシを配布する等、来場者の増加を目指す取り組みを継続している。				
事業分類	文化祭・芸術祭	事業決算額	930,000円		
参加人数	7,322人	前年度参加者	6,900人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	職員合唱団の結成		
計画位置づけ	⑧参加・発表の機会の充実	②行政の文化化（情報の共有・職員の意識の向上）	
対象	市職員		
開催日時	10月～11月（週1回練習） 11月上旬（市民音楽祭参加）		
会場	キラリ☆ふじみ 他		
講師・出演者			
参加費	2,000円	募集人数	50名
周知方法	その他		

【目標】

全体目標	新入職員を中心とした市職員の合唱団を結成し、市民音楽祭に参加される市民団体の方々などとの交流を図るとともに、職員一人ひとりが文化芸術の必要性などを理解し、心の豊かさを享受できるような「職員の文化化」を進める。			
事業分類	合唱			
事業予算	0円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	5年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	職員有志を中心とした平成22年度からの継続事業であり、市民音楽祭への参加に向けた練習を行った。 市内在住のプロの音楽家から指導を受けるなど、本格的な文化芸術に身近に触れる機会を作るとともに職員の文化芸術振興のまちづくりに対する理解を深めることができた。また、市民や職員同士の交流を図ることができた。				
事業分類	合唱	事業決算額	0円		
参加人数	60人	前年度参加者	54人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会評価		コメント			
庁内委員会評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	地域活性化事業		
事業概要	地域情報のネットワークサービス		
計画位置づけ	⑮情報ネットワーク・広報の充実	⑳参加しやすい環境づくり	
対象	一般市民		
開催日時	随時		
会場			
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

【目標】

全体目標	地域活性化を目的とした、市内を紹介するアプリ（「ココシル☆ふじみ」）を活用し、市の観光スポットや地域施設などの情報提供を進める。			
事業分類	その他			
事業予算	300,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	2年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

地域文化振興課

所見	市を紹介するアプリ「ココシル☆ふじみ」を運営し、観光情報をはじめ、キラリふじみの公演情報、地域情報などを随時発信し、多くの方に情報発信を行うことができた。				
事業分類	その他		事業決算額	300,000円	
参加人数			前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
		○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1		1		1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	NHK公開放送「昭和ヒット倶楽部」誘致		
計画位置づけ	⑪鑑賞機会の充実		
対象	一般市民		
開催日時	平成29年1月27日(金)		
会場	キラリ☆ふじみ メインホール		
講師・出演者	未定		
参加費	無料	募集人数	800人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	「平成28年度全国放送公開番組」を招致することで、更なる文化芸術の振興を図り、「誰もが身近に文化芸術に触れられるまち」の実現を目指す。			
事業分類	公演			
事業予算	586,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	新規事業	1年目【新規事業】		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	検討中	検討中	検討中

【事業】

地域文化振興課

所見	「鑑賞機会の充実」を図るため、NHKラジオ番組「昭和ヒット倶楽部」を誘致し、平成29年1月27日（金）午後5時40分より公開録音を行った。 平日夕方開催であったが、メインホールの一階席がほぼ満席となる催しとなった。				
事業分類	公演		事業決算額	493,200円	
参加人数	481人		前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現	
			○	○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○		○	○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会評価		コメント			
庁内委員会評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	環境問題啓発ポスターの展示		
事業概要	環境問題の啓発活動の一環として、市内の学校に通う児童・生徒を対象にして募集した環境問題啓発ポスターを展示する。		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実
対象	一般市民		
開催日時	平成28年10月22日(土) 富士見ふるさと祭り当日 他		
会場	①富士見市役所1階ロビー ②キラリ☆ふじみ 展示室 (予定)		
講師・出演者	市内小中学校及び特別支援学校に通う児童・生徒		
参加費	無料	募集人数	約550名
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	その他		

【目標】

全体目標	次代を担う子どもたちに対し環境問題についての意識高揚を図るとともに、ポスターの活用を通して、一般市民にも啓発することを目的とする。		
事業分類	その他		
事業予算	75,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年 平成31年
	実施	継続実施	継続実施 継続実施

所見	<p>環境問題を啓発するポスターを市内の学校から募集し、審査の上、入賞作品の展示を行った。 募集期間：平成28年5月～8月 展示場所：市役所1階ロビー(10月13日～21日) キラリ☆ふじみ展示室(10月22日富士見ふるさと祭り) ふるさと祭りでの展示では、昨年度よりも多くの来場者を獲得でき、環境問題をより多くの人に啓発していくという目的を達成できた。</p>				
事業分類	その他	事業決算額	54,475円		
参加人数	2,500人 (ふるさと祭りでの来場者数)	前年度参加者	2,000人 (ふるさと祭りでの来場者数)		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	-		
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	-		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	2	1	-	1
振興委員会コメント					
庁内委員会コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	ふじみ野交流センター生涯学習事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ティータイムコンサート ・七夕まつり ・ふじみ野文化祭 		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	③世代間が結びつく生き生きとしたまちづくり	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実
	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般市民・小学生		
開催日時	コンサート（12月） 七夕まつり（8月） 文化祭（3月）		
会場	ふじみ野交流センター		
講師・出演者	未定		
参加費	無料	募集人数	コンサート（40名） 七夕まつり（計100名）
	広報ふじみ	チラシ	
周知方法	ホームページ		

【目標】

全体目標	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽鑑賞会や団体、サークルの日常活動の発表を通じた、地域住民の交流と生涯学習活動の相互理解を深める機会とする。 ・伝統文化の体験を通じた多世代間交流と仲間づくり。 			
事業分類	ステージ発表		文化祭・芸術祭	
事業予算	未定			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

ふじみ野交流センター

所見	<ul style="list-style-type: none"> ・ティータイムコンサートについては、定例のコンサートとして定着し、参加者へのお茶のサービス及びホールの装飾などの工夫により参加者もゆったりとした雰囲気の中で、弦楽四重奏という芸術にふれる機会の提供ができた。 ・七夕まつりでは、従来七夕かざりの展示、まこも馬づくり教室の開催であったが、今回から昭和初期の勝瀬の七夕を再現し、当時の勝瀬地域風情と星空などの体験型に変更、多くの参加者から好評を得た。 ・ふじみ野文化祭については、今年度についても多数の参加者があり、地域を通じて文化、芸術に親しむ機会の提供として目的は達成している。 				
事業分類	ステージ発表 文化祭・芸術祭	事業決算額	138,000円		
参加人数	<ul style="list-style-type: none"> ・ティータイムコンサート 42人 ・七夕まつり 150人 	前年度参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・ティータイムコンサート 30人 ・七夕まつり 不明 		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

【事業】

ふじみ野交流センター・鶴瀬西交流センター

事業名	ふじみ野交流センター ピアザふじみ 鶴瀬西交流センター コミュニティセンター 維持管理事業		
事業概要	修繕・工事など、施設の維持管理		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり	⑭公民館や交流センター、コミュニティセンターなどの施設の充実	
対象			
開催日時	随時		
会場	各交流センター コミュニティセンター		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法			

【目標】

全体目標	利用者が安全で安心して利用できるよう、施設の維持管理を行う。 必要に応じて修繕や工事等を行う。			
事業分類	施設整備			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

ふじみ野交流センター

所 見	計画に沿って維持管理に努めた				
事業分類	施設整備		事業決算額	112,344,815円	
参加人数			前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

事業名	ふじみ野交流センター維持管理事業 ピアザふじみ維持管理事業		
事業概要	活動に関する相談。情報提供		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり		
対象	一般市民・小学生		
開催日時	随時		
会場	ふじみ野交流センター・ピアザふじみ		
講師・出演者	職員		
参加費	無料	募集人数	
周知方法	その他		

【目標】

全体目標	交流センターやコミュニティセンターの利用者に対し、活動に関する相談、情報提供を行うなど、活動しやすい環境づくりをすすめると同時に、市民の豊かな文化芸術活動を持続するための支援を行い、サークル・団体が文化芸術の活動を長く続けるための課題解決に努める。			
事業分類	その他			
事業予算	0円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

ふじみ野交流センター・鶴瀬西交流センター

所見	活動に関する相談、情報提供等、常時窓口などでの受付及び利用者懇談会を通じ対応をしている。				
事業分類	その他	事業決算額	0円		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
振興委員会コメント					
庁内委員会コメント					

【アンケート自由記入欄など】

事業名	鶴瀬西交流センター生涯学習事業		
事業概要	①リラックスタイム ②第11回鶴瀬西交流センターフェスティバル		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実	⑩鑑賞機会の充実	
対象	一般市民		
開催日時	①年4回（6、8、12、2月）②10月1日・2日		
会場	鶴瀬西交流センター		
講師・出演者	①ジョイフルサウンズジャズオーケストラ等 ②西交流センター利用団体等		
参加費	①無料 ②1団体500円	募集人数	①50~100人 ②60団体
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

【目標】

全体目標	①地域で音楽・文化・芸術分野で活動する方を招き、地域の交流と親睦を深める場とする。 ②西交流センターを利用するサークル・団体の活動を発表する場を提供し、利用者や地域住民の交流と文化の向上、コミュニティ活動の促進を目指す。		
事業分類	ステージ発表		文化祭・芸術祭
事業予算	①80,000円 ②30,000円（+参加費）		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年 平成31年
	実施	継続実施	継続実施 継続実施

【事業】

鶴瀬西交流センター

所見	①リラックスタイム 気軽に参加できるイベントという事で、毎回楽しみに来て下さる方が多い。28年度はコンサート（「うたごえ広場」「ジャズ&ラテンコンサート」「キャンドルナイト 歌の花束」）のほか、立教大学落語研究会に依頼して寄席を開催し、好評だった。通算51回目の開催となり、地域の交流や親睦の場としても定着している。				
事業分類	ステージ発表 文化祭・芸術祭			70,000円	
参加人数	355人		前年度参加者	420人	
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	○				○
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○		○		○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

所見	<p>②第11回鶴瀬西交流センターフェスティバル 実行委員会の協力を得て実施することが出来た。来場者数述べ3,000人と、たくさんの方に足を運んでいただくことが出来た。普段鶴瀬西交流センターで活動するサークルの展示や舞台発表、模擬店など、日頃の活動の成果を発表する場として定着するほか、地域住民の交流の機会にもなっている。</p>				
事業分類	ステージ発表 文化祭・芸術祭		事業決算額	20,000円	
参加人数	63団体		前年度参加者	59団体	
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	○				○
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○		○		○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	針ヶ谷コミュニティセンター維持管理事業		
事業概要	①第12回みずほ台・針ヶ谷合同文化祭 ②定期鑑賞会		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実	⑩鑑賞機会の充実	
対象	一般市民		
開催日時	①3月第1土・日曜日（予定）②月1回程度		
会場	針ヶ谷コミュニティセンター		
講師・出演者	①針ヶ谷コミュニティセンター利用団体等 ②大学生落語研究会、西中学校吹奏楽部等		
参加費	無料	募集人数	①50サークル・団体 ②80～100人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	①みずほ台コミセン・針ヶ谷コミセンで活動するサークル・団体で実行委員会を作り、1年間の活動成果を発表する場を提供し、地域の方々との交流やコミュニティ活動の促進を目指す。 ②地域ニーズを反映した音楽・芸術などの鑑賞会を実施し、地域の交流と親睦を深める場とする。			
事業分類	ステージ発表		文化祭・芸術祭	
事業予算	①10,000円 ②180,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

針ヶ谷コミュニティセンター

所見	<p>実行委員が高齢化する中、準備や設営が大変になってきてはいるが、参加者からは好評をいただいた。普段みずほ台・針ヶ谷コミュニティセンターで活動しているサークルの作品展示、舞台発表のほか、針ヶ谷保育園の園児による太鼓演奏など、身近な文化芸術に触れていただいた。</p>				
事業分類	ステージ発表 文化祭・芸術祭	事業決算額	5,106円		
参加人数	2,928人	前年度参加者	2,700人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活 に繋げる	活力ある地域社会 の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる 文化芸術	それぞれの役割を 果たしている（協働）	心豊かな生活と活力 あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の 達成	参加人数	継続性 発展性	参加者 の 声	条 例 計 画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

【事業】

計ヶ谷コミュニティセンター

所見	定期鑑賞会は、月に一回程度様々な企画を実施した。（シネマコンサート、第10～12回針コミ寄席、第2・3回針コミJAZZ、16mm映画上映会「ホタル」、ハーフトーンズコンサート、X-masゴスペルコンサート）気軽に芸術に触れられるイベントとして定着し、年々参加者も増えている。				
事業分類	ステージ発表 文化祭・芸術祭		事業決算額	162,400円	
参加人数	1,114人		前年度参加者	870人	
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	○				○
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○		○		○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	国際交流事業		
事業概要	国際交流フォーラムの開催		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実
	⑨多様な分野との連携	⑩鑑賞機会の充実	
対象	市民、在日外国人		
開催日時	平成28年9月24日(土)		
会場	キラリ☆ふじみ マルチホール他		
講師・出演者	未定		
参加費	無料	募集人数	市民全体(参加自由)
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

【目標】

全体目標	<p>地域の国際化が進む中で、多文化・多民族社会をどのように理解しどうしたらともに豊かに生活できるのかを考える機会とし、次のような場を作ることによってそれぞれの生活文化に触れ、理解を深めることを目標とする。</p> <p>①地域で共に暮らす人々が、国籍にかかわらず地域の構成員として生活していくために何ができるのかを考える場</p> <p>②さまざまな文化・習慣・環境について理解し、交流しあう場</p> <p>③国際交流にかかわるNPO・団体・市民との交流と連携の場</p>		
事業分類	ステージ発表	その他	
事業予算	98,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年
	平成31年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施

所見	天候が悪い中、前年よりも多くの参加者があった。 外国籍市民の主張をはじめとするステージ発表、場内各ブースで行った企画とも好評で、多様な文化や習慣について理解と交流を深めることができた。また国際交流に係るNPO・団体・市民との交流・連携を図ることができた。				
事業分類	ステージ発表 その他	事業決算額	98,000円		
参加人数	480人	前年度参加者	323人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	該当項目なし	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	子育て支援センター運営事業		
事業概要	①人形劇 ②小さな子どものためのコンサート		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実		
対象	未就学児とその保護者		
開催日時	①平成28年9月15日(木) ②平成28年10月6日(木)		
会場	①鶴瀬西交流センター講座室 ②キラリ☆ふじみメインホール		
講師・出演者	①子どものそのおかあさん人形劇サークル ②東邦音楽大学打楽器アンサンブル		
参加費	①無料 ②親子300円(大人300円 子ども無料)	募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	①小さいお子さんから楽しめる人形劇を開催し、親子で人形劇に親しみ楽しい時間を共有することで、子育ての楽しさを知ってもらう。 ②小さい子どもでも目で見て楽しめるペープサートやクラシック曲の演奏など、親子で音楽に親しみ楽しい時間を共有することで、子育ての楽しさを知ってもらう。			
事業分類	講演会		コンサート	
事業予算	①10,000円 ②50,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>①人形劇は、子どものそのお母さん人形劇サークルの方に出演を依頼し、音楽に合わせて動く人形を興味津々に親子で楽しんでいただきました。</p> <p>②コンサートは、小さな子どものためのコンサート実行委員会が中心となり、東邦音楽大学打楽器アンサンブルの方々に出演を依頼し、親も子も楽しめる選曲と動きのある風船送りなどの内容で楽しんで頂き、生演奏での素敵な音楽が聴けて大変喜ばれました。</p>				
事業分類	講演会 コンサート	事業決算額	90,633円		
参加人数	601人	前年度参加者	851人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

<p><人形劇></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて人形が出てきたので、あきずに見ることが出来ました。 ・かわいい人形で、子どもも手拍子をしながら楽しめました。 ・とても楽しかったです。選曲もよく子どももリズムをとっていました。 ・想像以上にすごく楽しかったです。お母さん達上手でした。 ・0歳児でしたが興味津々に見ていてよかったです。ありがとうございました。 <p><コンサート></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ママのリフレッシュになりました。素敵な音楽ありがとうございました。 ・子どもたちに生の演奏を聴かせることは、とても素晴らしいことだと思います。 ・風船送りすごく楽しかったです。風船に夢中で、かわるがわる演奏されていた様子があまり見れずに残念でした。 ・子育てに追われているのでほっとしました。 ・コンサートの事業決算額は、小さな子どものためのコンサート実行委員会で行った会場使用料等を含めた金額です。 ・昨年との参加人数の違いについては、コンサートの開催が11月から10月の運動会シーズンと重なった影響があると思われます。
--

事業名	国際交流フォーラム（生涯学習活動推進援助事業）		
事業概要	国際交流フォーラムの開催		
計画位置づけ	③世代間が結びつく生き活きとしたまちづくり	⑨多様な分野との連携	
対象	市民、近隣市町在住の方		
開催日時	平成28年9月24日（土）		
会場	キラリ☆ふじみ マルチホール他		
講師・出演者	未定		
参加費	無料	募集人数	市民全体（自由参加）
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

【目標】

全体目標	<p>地域の国際化が進む中で、多文化・多民族社会をどのように理解しどうしたらともに豊かに生活できるのかを考える機会とし、次のような場を作ることによってそれぞれの生活文化に触れ、理解を深めることを目標とする。</p> <p>①地域で共に暮らす人々が、国籍にかかわらず地域の構成員として生活していくために何ができるのかを考える場</p> <p>②さまざまな文化・習慣・環境について理解し、交流しあう場</p> <p>③国際交流にかかわるNPO・団体・市民との交流と連携の場</p>			
事業分類	ステージ発表		その他	
事業予算	80,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>昨年同様、幅広い年齢層・国籍の方々に参画・観覧いただき、家族や友人、グループで参加する方も多くいた。</p> <p>民族衣装の試着や篆刻などのアトラクションでは、実際に体験しながら外国文化に触れる機会をつくることができた。</p> <p>外国籍市民の主張（スピーチ等）では、日本で学ぶ子どもたちや若者、またそのサポートを担う関係者の方々を巻き込み、多文化理解の促進を図る機会となった。</p>				
事業分類	ステージ発表 その他	事業決算額	80,000円		
参加人数	480人	前年度参加者	323人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	該当なし	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しかった。来年もまた来たい。 ・このような機会があるととても嬉しいです。いろんな文化があるんだということをおさいうちから知ってほしいと思います。 ・どこで生まれても、何をしてても、「某国人」とか様々な「括り付け」「線引き」を付けなければ、「みんな同じ人間」であることに気づかせていただきました。 ・各コーナー、細やかな内容で、多文化を楽しめました。 ・展示スペースがせまい。 ・観客席が少ない。 ・各国の方がステージに出た際に、出身国の地図などをスクリーンに大きく写すなどすると、なお子どもたちにもわかりやすい。 等
--

事業名	平和・憲法啓発事業		
事業概要	ピースフェスティバル 1987年、市として非核・平和都市宣言を行い、この理念を多くの市民に広げる目的で平和展示コーナー、市民平和祈念のつどい、愛と平和のコンサート、市民構成劇キッズ&若者ライブなどの開催。		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実		
対象	一般市民、児童		
開催日時	平成28年7月6日（水）～7月10日（日）		
会場	キラリ☆ふじみ		
講師・出演者	中学校ブラスバンド、市内ダンスサークルなど		
参加費	協賛金・200円	募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	非核・平和都市宣言の理念を市民と確認し、広げることを目的とする。		
事業分類	ステージ発表	その他	
事業予算	191,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年 平成31年
	実施	継続実施	継続実施 継続実施

所見	<p>(平和・憲法啓発事業) ピースフェスティバル実行委員会、市、市教育委員会の主催で、ピースフェスティバル2016が、7月6日～10日の5日間に開催された。舞台関係の内容としては、「愛と平和のコンサート」、「市民構成劇」、「キッズ&若者ライブ」、「平和を考えるつどい」などが行われた。また、芸術作品鑑賞の内容としては、「平和展示コーナー」(絵画・写真・彫刻など)があった。期間中の参加者は延べ3,300人強に及び、多くの市民の皆さんに芸術文化を通じ、平和を考えていただく機会となった。</p>				
事業分類	ステージ発表 その他	事業決算額	372,418円		
参加人数	3,300人	前年度参加者	3,080人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

- ・若い人にも多く参加してもらい、平和を願ってほしい。
- ・次世代へと繋いでいくイベントとして大切にしたい。
- ・平和について、子どもたちの未来について改めてその尊さを感じることができた。

事業名	子どもフェスティバル開催事業		
事業概要	富士見市の子どもたちの健全な成長を願い、富士見市のPTA連合会、放課後児童クラブ他の団体が、①アトラクション②縁日③子どもステージの各コーナーを企画している。		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実	
対象	一般市民、児童		
開催日時	平成28年4月24日（日）		
会場	文化の杜公園周辺		
講師・出演者	小学校鼓笛隊、放課後児童クラブ、市内ダンスサークル等		
参加費	無料	募集人数	20,000人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	子どもたちに「ふるさと富士見」と呼ばれる文化を伝える場として開催する。		
事業分類	ステージ発表		伝統芸能
事業予算	2,567,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年 平成31年
	実施	継続実施	継続実施 継続実施

所見	<p>(子どもフェスティバル開催事業)-第43回富士見市子どもフェスティバル</p> <p>平成28年度より、実行委員会主体の補助事業となり、半年間の準備期間を経て開催。子どもステージ、アトラクションコーナー、模擬店コーナーがあり、それぞれ参加団体の一員が実行委員となり進めていく事業である。</p> <p>開会時点では、小雨が降っていたが、途中から上がり、予定されていた催しは全て行うことができ、子どもたちの笑顔につつまれた一日となった。</p>				
事業分類	ステージ発表 伝統芸能	事業決算額	2,567,000円		
参加人数	20,000人	前年度参加者	30,000人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活 に繋げる	活力ある地域社会 の実現		
	○	○	○		
評価(計画)	身近に親しめる 文化芸術	それぞれの役割を 果たしている(協働)	心豊かな生活と活力 あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の 達成	参加人数	継続性 発展性	参加者 の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

・朝に雨が降っても実施できたことは評価できた。

・市内全域の子どもたちが一堂に会し、様々な遊び体験や子どもが主役のステージ発表、模擬店などでの触れ合いを通して、思い出づくりや意識を育む場としてとても重要なフェスティバルである。

事業名	公民館学級講座等開催事業		
事業概要	つるせ公民館まつり 鶴瀬公民館利用者による日頃の学習成果の発表の場として、作品展示や舞台発表等を行うとともに、地域の相互交流及び親睦を図る機会として開催する。		
計画位置づけ	④地域の文化資源の活用と継承	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実
	⑭文化芸術を活かしたふるさと意識の共有		
対象	一般市民		
開催日時	平成28年5月28日（土）、29日（日）		
会場	鶴瀬公民館、鶴瀬コミュニティセンターホール		
講師・出演者	鶴瀬公民館利用サークル等		
参加費	無料	募集人数	
周知方法	ホームページ		チラシ
	その他		

【目標】

全体目標	鶴瀬公民館利用団体の相互交流を図り、日頃の活動の成果を発表する場とする			
事業分類	文化祭・芸術祭	ステージ発表		
事業予算	10,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	(公民館学級講座等開催事業)-第35回つるせ公民館まつり- 準備期間を含め、約半年をかけて開催された。 事務局、舞台、展示、模擬店、交流の各部会に分かれて準備を進めた。 開会のつどいでは富士見台中学校の協力を得て、吹奏楽を披露していた だき、エネルギッシュなオープニングが大変好評だった。 参加者の高齢化が進んでおり、テントの設営や展示パネルの運搬などの 準備が年々大変になっていることが課題であるが、テントや展示パネル の一部を軽量化するなど工夫し、今年も力を合わせて賑やかに開催でき た。				
事業分類	文化祭・芸術祭 ステージ発表	事業決算額	10,000円		
参加人数	3,000人	前年度参加者	3,500人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活 に繋げる	活力ある地域社会 の実現		
	○	○	○		
評価(計画)	身近に親しめる 文化芸術	それぞれの役割を 果たしている(協働)	心豊かな生活と活力 あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の 達成	参加人数	継続性 発展性	参加者 の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

- ・今年も鶴瀬小学校の運動会と同日になってしまったので、子ども達の参加が少なく残念だった。来年は調整し、別日に開催して子ども達にもたくさん来てほしい。
- ・模擬店は、早々に終了することなくまつりの終了時間近くまで販売してくれていたのがよかった。もう少し種類が増えるとより楽しくなると思う。
- ・舞台発表の進行は慣れていないので大変だったが、会場の皆さんも楽しみながら出演者を応援してくれた。
- ・展示部会では各部屋の彩りやスペースなどを検討し、割振りを決めた。たくさんの来場者で賑わい楽しんでもらった。部屋に少し休憩スペースがあった方がよいと思った。

事業名	公民館維持管理事業		
事業概要	修繕・工事など、施設の維持管理		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり	⑰公民館や交流センター、コミュニティセンターなどの施設の充実	
対象			
開催日時	随時		
会場			
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	その他		

【目標】

全体目標	利用者が安全で安心して利用できるよう、施設の維持管理を行う。必要に応じて修繕や工事等を行う。			
事業分類	施設整備			
事業予算	5,328,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

水谷公民館

所見	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室の机を更新し、固定式から移動式に変え、床の張り替え(カーペットからシーとへ)。 ・和室に入口に手すりを設け、低座用のイスを購入また畳の表替えと床の張り替え。 ・児童室の床面の張り替え(カーペットあらクッション性のあるジョイントマットへ) ・工作室、会議室、児童室等のカーテンの更新 ・火災受信機の更新等 利用者から部屋が明るくなった、使いやすくなったと利用後の感想をもらった。				
事業分類	施設整備		事業決算額	4,480,704円	
参加人数			前年度参加者		
評価(条例)	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	○		○		
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1		1		1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

事業名	地域活性化事業		
事業概要	・うたごえ喫茶 in みずたに①・②		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	
対象			
開催日時	①4月23日 ②10月16日		
会場	水谷公民館		
講師・出演者	五味田洋清（伴奏・アコーディオン奏者） 木田輝久（歌唱指導・埼玉合唱団）		
参加費	①・②500円	募集人数	①・②110名
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	その他		

【目標】

全体目標	60歳定年退職前後の人たちを中心とした懐かしい歌を通しての居場所、仲間づくり、地域交流の場として実施。			
事業分類	その他			
事業予算	—			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	5年目		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

水谷公民館

所見	懐かしい歌を生の声で歌うことにより、参加者が多く、人気の事業。前年度と同様2回だが、昨年とは違い、会場は2回とも水谷公民館の多目的ホールで実施した。				
事業分類	その他		事業決算額	0円	
参加人数	①94人②96人		前年度参加者	①97人②101人	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> • わいわい楽器発表会① • サークル公開月間② • 水谷文化祭③ 		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実	⑫日常生活の中の文化芸術	
対象	①②③一般市民		
開催日時	①6月19日 ②10月中 ③11月12日(土)・13日(日)		
会場	水谷公民館多目的ホール他		
講師・出演者			
参加費	①1000円	募集人数	
周知方法	チラシ		その他

【目標】

全体目標	サークル活動や講座を通じて、発表や交流の場を作りながら、お互いの親睦を図ることを目的とする。			
事業分類	ステージ発表	文化祭・芸術祭		
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	①わいわい楽器発表会は毎年市民で構成される実行委員会形式で企画立案実施。近年、発表会への来場者が減少している。②サークル公開月間では昨年に比べ、参加団体が増加し、各サークルが活動を地域で紹介できた。③水谷文化祭では地域ごとに各幼稚園・保育園・小学校によびかけ、毎年舞台発表を依頼している。				
事業分類	ステージ発表 文化祭・芸術祭	事業決算額	①0円②0円③0円		
参加人数	①50人②29団体 ③約2,000人	前年度参加者	①70人②29団体 ③2,000人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活 に繋げる	活力ある地域社会 の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる 文化芸術	それぞれの役割を 果たしている（協働）	心豊かな生活と活力 あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の 達成	参加人数	継続性 発展性	参加者 の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	公民館学級講座等開催事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・熟年学級(吹奏楽演奏) ・音楽の夕べ ・水谷東文化祭 		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	
対象	水谷東地区一般市民（熟年学級は60歳以上）		
開催日時	<ul style="list-style-type: none"> ・熟年学級(吹奏楽演奏) 9月8日（木）10時～正午 ・音楽の夕べ 12月3日（土）16時～17時 ・水谷東文化祭 11月19日（土）～20日（日） 		
会場	水谷東公民館		
講師・出演者	入間東部消防組合音楽隊、他検討中		
参加費	未定	募集人数	特になし
周知方法	チラシ		その他

【目標】

全体目標	水谷東地域において住民交流と学習及び文化の醸成を図る。			
事業分類	コンサート	文化祭・芸術祭		
事業予算	30,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	実施	実施	実施

【事業】

水谷東公民館

所見	平成28年度熟年学級（吹奏楽演奏）は、天候不良のため中止となりました。				
事業分類	コンサート 文化祭・芸術祭		事業決算額	0円	
参加人数			前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

所見	音楽の夕べは、年末のひととき、演奏会を開催し、地域住民に生で聴く音楽の良さ素晴らしさに触れてもらう機会として定着している。平成28年度は、趣向を変え、ピアノ弾き語りシンガーソングライター的女性シンガーの生歌を心ゆくまで楽しんでもらった。				
事業分類	コンサート		事業決算額	20,000円	
参加人数	90人		前年度参加者	92人	
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現	
			○	○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○			○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

所見	公民館を利用している団体・サークルの一年間の活動成果を発表する場として定着し、大変歴史のある文化祭となっている。また、地域の方々との交流の場ともなっており、公民館を核とした地域での文化芸術活動の充実を図っている。				
事業分類	文化祭・芸術祭	事業決算額	0円		
参加人数	2日間延べ1,300人	前年度参加者	2日間延べ1,200人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	2	1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	公民館学級講座等開催事業		
事業概要	『南畑ふれあい劇場』南畑お月見一座の新作公演 第20作のタイトルは未定 公民館主催ではあるが、準備から当日の運営までのそのほとんどを出演団体が自主的に実施している。		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実	⑨多様な分野との連携	⑩鑑賞機会の充実
対象	一般市民		
開催日時	平成29年2月11日（土）14時～15時予定		
会場	南畑公民館多目的ホール		
講師・出演者	南畑お月見一座		
参加費	無料	募集人数	150人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		facebook

【目標】

全体目標	公民館を活かした地域での文化芸術活動の充実。		
事業分類	演劇		
事業予算	10,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年 平成31年
	実施	継続実施	継続実施 継続実施

所見	第20作 『嘘つきはオリンピックのはじまり』 2/12(日) 開演14:00~ 会場:南畑公民館多目的ホール				
	南畑ふれあい劇場は、地元劇団『南畑お月見一座』の新作劇初公演の場として毎年2月に開催しています。公民館で身近に演劇を見る楽しさを味わい、あわせて劇を通して地域の課題や現状などをみんなで考えようという趣旨で始めた創作劇の公演です。 何と言っても素人による手作りの演劇が魅力で、失敗もありますが真面目さと滑稽さが会場に伝わって、今では地域の楽しみの一つとして定着しています。				
事業分類	演劇		事業決算額	10,000円	
参加人数	150人		前年度参加者	140人	
評価(条例)	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	○		○		○
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○		○		○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

- みなさんの演技もビデオのコラボも良かったです。
- 一人ひとりに合った演出だと思いました。個人は存知あげませんが、とても自然に観ることができました。家族で拝見しました。このような劇団が自発的にあるのって素晴らしいと思います。
- 話のやりとりで間がありすぎるかな。酔っ払いの演技最高でした。
- 流行を取り入れておもしろかったです。
- ビデオを取り入れたことが良かったです。
- 短編のお話が多く、場面転換が増える訳ですが、いちいち暗転することなく次のお話へ移る工夫があったらよかったですのではないのでしょうか。珍念のテンシキの話のように、続きのあるお話と、短編話の間でSE等を入れることで、見る客の意識が変わってわかりやすいと思います。
- これからも続けてください。
- 21回目も楽しみです。

事業名	水子貝塚公園運営事業		
事業概要	縄文の森コンサート 水子貝塚公園の展示館を会場に年1回開催。身近に楽しめるコンサートとして楽器の和洋を問わずに、1時間程度の演奏会を実施する。		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般		
開催日時	平成28年11月13日(日) 14:00~15:00		
会場	水子貝塚公園内、展示館		
講師・出演者	アコーディオン奏者牧田ゆき氏(アルゼンチンのチャマメ(ダンス音楽)の第一人者)		
参加費	無料	募集人数	150人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	歴史公園にふさわしい伝統芸能や楽曲を直に見聞きすることで水子貝塚公園に親んでもらう機会とする。			
事業分類	コンサート			
事業予算	20,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>牧田ゆき チャマメコンサート 日本ではあまりなじみのない、アルゼンチンの地方のアコーディオン演奏であったが、それを目的に聴きに来たという人も、初めて聴いて興味を持ったという人もあり、参加者の感想は好評だった。 アコーディオンとギターによる、よく知られている曲や唱歌なども織り交ぜた演奏・歌唱を中心に、チャマメについての解説などもあり、来年度以降もまた呼んでほしいという感想も多く見られた。 展示館のプロジェクター大画面では公園PRを兼ね、四季折々の風景、花を写した。</p>				
事業分類	コンサート		事業決算額	20,000円	
参加人数	120人		前年度参加者	90人	
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
			○		○
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○				○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	2	1	1	1	2
振興委員会 評価					
庁内委員会 評価					

【アンケート自由記入欄など】

事業名	難波田城公園運営事業		
事業概要	古民家コンサート 難波田城公園の古民家を会場に年1回開催。身近に楽しめるコンサートとして楽器の和洋を問わずに、30分程度の演奏会を実施する。難波田城公園活用推進協議会との共催		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般		
開催日時	10月23日		
会場	難波田城公園内、古民家ゾーン		
講師・出演者	未定		
参加費	無料	募集人数	100人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

【目標】

全体目標	歴史公園にふさわしい伝統芸能や楽曲を直に見聞きすることで難波田城公園に親しんでもらう機会とする。		
事業分類	コンサート		
事業予算	(20,000円) *難波田城公園活用推進協議会補助金対象事業		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年 平成31年
	実施	継続実施	継続実施 継続実施

所見	<p>キラリ☆ふじみ リージョナルカンパニー ACT-F のメンバーの御協力をいただき、「音楽とダンスで織りなす“鶴の恩返し”」を公演していただいた。テーマは、古民家に機織り機があることにちなんだもの。予約制ではなく、当日来園した方に気楽に参加していただいた。老若男女、幅広い参加者があった。最後は会場も一緒に童謡を斉唱した。出演者は謝金を固辞したため、芋おこわとふかし芋でおもてなした。</p>				
事業分類	コンサート		事業決算額	0円	
参加人数	110人		前年度参加者	「秋のナンバッタまつり」の一部として実施したため、コンサート単体の参加者数は不明	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	アンケートはしないので比率不明	設問の意味が不明
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

事業名	音楽会・芸術鑑賞教室事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・校内音楽会 ・市内音楽会 ・芸術鑑賞教室 		
計画位置づけ	⑧参加・発表の機会の充実	⑩子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう活動の推進	⑪鑑賞機会の充実
対象	小・中・特別支援学校児童・生徒		
開催日時	各校の開催日		
会場	各小・中・特別支援学校		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法			

【目標】

全体目標	児童生徒を対象に、音楽や芸術に親しむため、発表する場や鑑賞する機会を設ける。			
事業分類	合唱	ステージ発表		
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>○音楽会・合唱祭に向けて、長期間、主体的に練習を重ねることで、児童生徒個々の技能の向上が図られた。</p> <p>○音楽会・合唱祭を通して、児童一人一人が協力し、集団で一つのものを作り上げる大切さを学ぶことができた。</p> <p>○市内音楽会では、各学校の代表児童（4年生）がキラリふじみに集まり、音楽を通して他校との交流を図ることができた。</p> <p>○市内小学校の児童を対象にした音楽鑑賞教室を開催し、音楽を愛好する心情や感性を育てることができた。</p>				
事業分類	合唱 ステージ発表	事業決算額	0円		
参加人数	全児童・生徒	前年度参加者	全児童・生徒		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活 に繋げる	活力ある地域社会 の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる 文化芸術	それぞれの役割を 果たしている（協働）	心豊かな生活と活力 あるまちづくり		
	○				
総合評価	目的の 達成	参加人数	継続性 発展性	参加者 の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	図書館運営事業		
事業概要	(1) おはなし会…図書館スタッフ・ボランティアによる絵本の読み聞かせやストーリーテリング (2) 映画会…名作映画会、こどもえいがかいの開催 (3) 図書館まつり…人形劇、演奏会、各種講座等の開催		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実
対象	—		
開催日時	—		
会場	中央図書館・ふじみ野分館・鶴瀬西分館		
講師・出演者	図書館スタッフ・ボランティア		
参加費	無料	募集人数	—
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

【目標】

全体目標	図書館利用のきっかけ、図書館利用の増加につなげる。また、子どもが本に親しむ機会を広げ、読書を通して成長を支える。		
事業分類	その他		
事業予算	指定管理料内		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成28年	平成29年	平成30年
	平成31年		
	実施	継続実施	継続実施

【事業】

生涯学習課

所見	定例的におはなし会・映画会等を実施し、図書館の利用促進を図るとともに、読書や鑑賞の機会を提供している。 ◎参加人数（H28実績） （1）おはなし会 中央図書館：973人（47回）、ふじみ野分館：701人（31回） 鶴瀬西分館：516人（46回） （2）映画会 中央図書館：1,297人（47回）、ふじみ野分館：139人（12回） 鶴瀬西分館：230人（12回）				
事業分類	その他	事業決算額	170,822,846円 (指定管理料)		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
		○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	2	2	1	4	3
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント					

【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化会館自主事業（鑑賞型事業）		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・キラリふじみ・リージョナルカンパニー ACT-F（アクトエフ） ・キラリふじみ・ダンスカフェ ・キラリ☆風流寄席～ここに、江戸の寄席風景が蘇る～ ・田中浜ソロダンス ・演劇集団円 橋爪功・夏の夜の朗読 ・キラリふじみ・レパートリー新作『Mother river welcome』 ・キラリ音楽祭2016～明日のために今日をはじめ～ ・東京デスロック『亡国の三人姉妹』 ・キラリふじみ・コンサートシリーズ ニューイヤーコンサート2017 ・二兎社『ザ・空気』 ・万作の会 狂言公演 ・gener:Gray 朗読と人形による『夜長姫と耳男』（仮題） ・キラリ☆かげき団 第11回公演 		
計画位置づけ	⑤キラリ☆ふじみでの創造と発信	⑩鑑賞機会の充実	⑮情報ネットワーク・広報の充実
	⑩指導者の確保・育成、アーティストの活用		
対象			
開催日時			
会場	キラリふじみ メインホール、マルチホールほか		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

【目標】

全体目標	オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、鑑賞型事業では、芸術監督とアソシエイトアーティストが中心となり制作したレパートリー作品をはじめ、他の公立劇場や芸術団体と連携して制作した舞台作品、さらに、国内外で生まれたすぐれたレパートリー作品を招聘するなど、地域の観客に幅広い鑑賞機会を提供する。			
事業分類	演劇		公演	
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

キラリふじみ（自主事業）

所見	<p>オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、鑑賞型事業では、芸術監督とアソシエイトアーティストが中心となり制作したレパートリー作品をはじめ、他の公立劇場や芸術団体と連携して制作した舞台作品、さらに、国内外で生まれたすぐれたレパートリー作品を招聘するなど、地域の観客に幅広い鑑賞機会を提供することができた。</p>				
事業分類	演劇公演	事業決算額	-		
参加人数	-	前年度参加者	-		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	2	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

事業名	市民文化会館自主事業（参加型事業）		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもステーション☆キラリ ・キラリふじみのアトリエ ・小中学校や県立高校へのアウトリーチワークショップ (演劇・ダンス・音楽・伝統芸能) ・キラリふじみ・ワークショップ『ツナがる演劇。～中高生の最初の一歩～』 ・ドキュメンタリー映画制作ワークショップ『生きること 食べること』 ・キラリふじみ・フォーラム ・キラリふじみ・ワークショップ 夏休みこども劇場『えんげきをつくろう』 ・スタインウェイ演奏体験&観覧 ・サーカス・バザール ・キラリ☆ダンスフェスティバルv o l 14 ・第15回キラリ☆新春邦楽演奏会 		
計画位置づけ	⑤キラリ☆ふじみでの創造と発信	⑪鑑賞機会の充実	⑱指導者の確保・育成、アーティストの活用
対象			
開催日時			
会場	キラリふじみ メインホール、マルチホールほか		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

【目標】

全体目標	オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、参加型事業では、芸術監督やアソシエイトアーティストらが中心となり展開する、幅広い世代を対象にしたワークショップや市民とアーティストが協働した作品創造、市内小中学校等へのアウトリーチ、市民や関係機関と連携した幅広い市民が参加し交流する事業を実施する。			
事業分類	公演		コンサート	
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

キラリふじみ（自主事業）

所見	<p>オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、参加型事業では、芸術監督やアソシエイトアーティストらが中心となり展開する、幅広い世代を対象にしたワークショップや市民とアーティストが協働した作品創造、市内小中学校等へのアウトリーチ、市民や関係機関と連携した幅広い市民が参加し交流する事業を実施できた。中でも今年度は、富士見の食と地域文化の育みに焦点をあてた、映画制作ワークショップやフォーラムなどの事業にも取り組むことができた。</p>				
事業分類	公演 コンサート		事業決算額	-	
参加人数	-		前年度参加者	-	
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	○		○		○
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○		○		○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	2	1	1	1
振興委員会 評価		コメント			
庁内委員会 評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】

事業名	市民文化会館自主事業（情報発信事業）		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・キラリ☆ふじみ年間事業プログラム冊子の発行 ・キラリ☆ふじみ事業情報誌「HOTキラリ」の発行 ・キラリカレンダーの発行 ・ダイレクトメールの発送 ・広報ふじみへの情報掲載 ・市内及び近隣公共施設、全国の主要公立文化施設、マスコミ等へのチラシや企画書等の設置及び配布 		
計画位置づけ	⑥キラリ☆ふじみでの創造と発信	⑩情報ネットワーク・広報の充実	⑭参加しやすい環境づくり
対象			
開催日時			
会場	キラリふじみ メインホール、マルチホールほか		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

【目標】

全体目標	当館の活動を広範囲に周知し、観客や参加者の拡大を図るため、様々な手法を用いて情報発信を行う。			
事業分類	その他			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

キラリふじみ（自主事業）

所見	<p>当館の活動を広範囲に周知し、観客や参加者の拡大を図るため、様々な手法を用いて情報発信を行うことができた。</p> <p>中でも、キラリふじみ独自で運営するホームページでは、基本的な公演情報だけでなく、関連するアーティストのインタビュー動画や、ワークショップ実施のレポートなどを公開した。ツイッターでは、当日券や最寄駅からの交通案内等、公演直前に必要となる細やかな情報を提供した。</p>				
事業分類	その他		事業決算額	-	
参加人数	-		前年度参加者	-	
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○			○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	2	1	1	1
振興委員会評価		コメント			
庁内委員会評価		コメント			

【アンケート自由記入欄など】